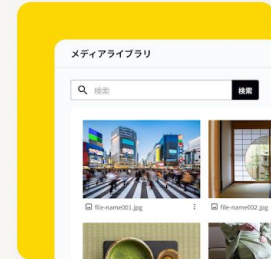
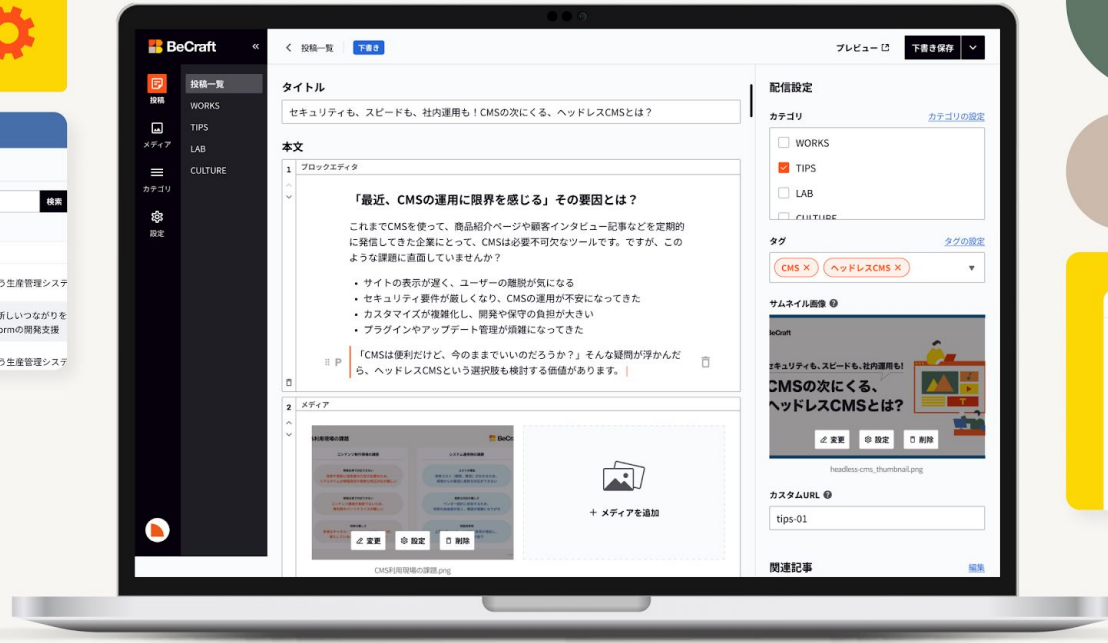


クラフトマインドで 創造性を解き放つ ヘッドレスCMS



サービス説明資料



Contents

01	会社概要	P.03
02	BeCraftとは	P.08
03	BeCraftでできること	P.11
04	主な機能	P.17
05	導入までの流れ	P.24
06	よくあるご質問	P.27
00	Appendix	P.30

01 会社概要



会社概要

社名	株式会社Sun Asterisk 英語社名 Sun* Inc.
設立日	2013年3月1日
従業員数	約 2,116名 グループ全体
関連会社	Sun Asterisk : 448 Sun Asterisk Vietnam : 1,396 Sun Asterisk Software Development : 48 Sun terras : 111 NEWh : 23 Trys : 90 2024年12月末時点（有期雇用等含む）

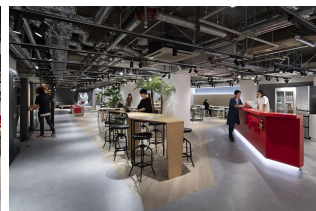
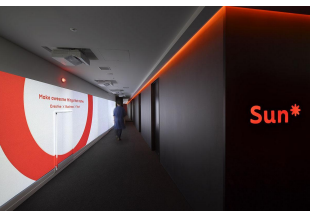
本社所在地 東京都千代田区大手町

事業内容 デジタル・クリエイティブスタジオ事業
4ヶ国6都市に拠点※

資本金等 33億9,419万円
資本準備金含む

売上 135.6億円
2024年12月期実績

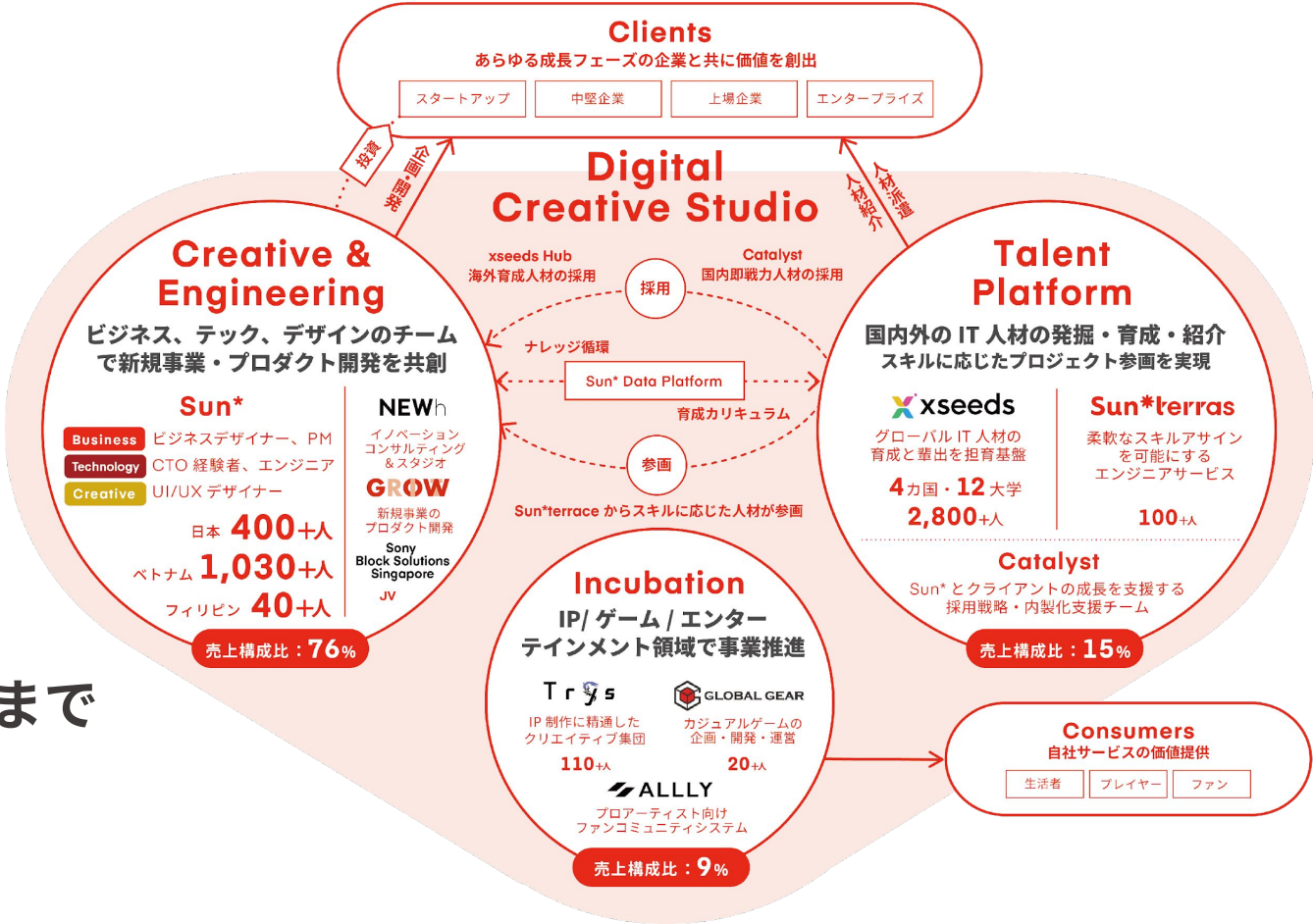
※日本（東京）ベトナム（ハノイ、ダナン、ホーチミン）＋パートナー拠点 フィリピン（セブ）＋パートナー拠点 カンボジア（プノンペン）



事業概要

事業創造から
サービスの成長まで
包括的に支援

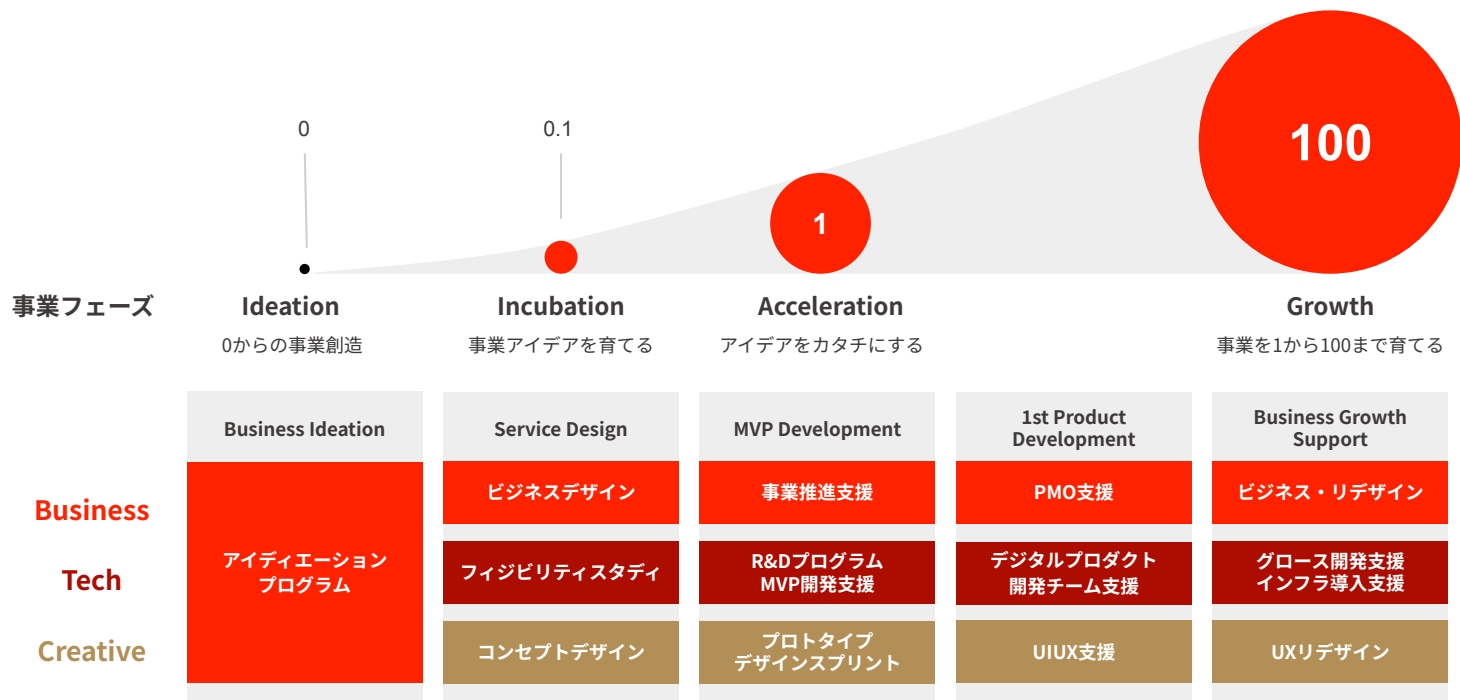
*売上構成比は2024年度実績



あらゆる事業の、あらゆるフェーズを伴走するチーム

あらゆる事業創造を0から100のフェーズまで伴走しながら支援します。

刻々と変わる事業の状況に対してBusiness, Tech, Creativeのエキスパートで最適なチームを組み、事業のフェーズにあわせて柔軟な体制で価値創造をサポートします。



Growth Team Support

Sun*では自立自走しながら事業推進するチームを育てるための支援も行っています。

CTO s

xseeds Hub

採用支援・RPO

DX人材育成プログラム

これまでの支援実績

エンタープライズの新規事業、DX、システム開発からスタートアップまで
クライアントのニーズに合わせて、事業創出から事業成長までを一貫してサポートします。



JAL マイルライフ
住信SBIネット銀行／日本航空



楽曲管理システム KENDRIX
JASRAC



膝栗毛 (HIZAKURIGE)
三菱地所



日産レンタカー公式アプリ
日産カーレンタルソリューション



WMS・TMSを機能補完するシステム
ダイキン工業



GLP ALFALINK 公式アプリ
日本GLP／モノフル



「雲の宇宙船」に関連した基幹システム
日本瓦斯（ニチガス）



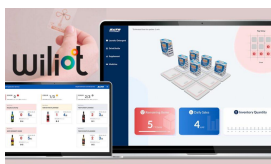
elgana（エルガナ）
NTTビジネスソリューションズ



sumgoo（スムグー）
パナソニック



All Right／T&D保険グループ
ピアコネ



IoTクラウドシステム
サトー



北欧、暮らしの道具店
クラシコム

クライアント数

550+



物流



小売



飲食



金融



医療



教育



不動産



エンタメ



広告



ファッション



生活



セキュリティ

プロダクト数

1000+



WEB



スマートフォン



IoT



AI



CLOUD



BLOCK
CHAIN



Web3

02 BeCraftとは





記事やセミナー、商品データ、
お知らせ通知、キャンペーン情報など、
あらゆるコンテンツを
現場主導で管理できるシステム

BE CRAFT

投稿

カスタムセクション

プラグイン

設定

←投稿一覧

タイトル

日本各地で日々巡遊 -Sun-で働くリモートワーカー

本文

ブロック

表示順 1

Japan is a country rich in history and culture, with many traditions that have been passed down for centuries. In this article, we introduce three major traditional aspects of Japanese culture, their unique features, and places where visitors can experience them firsthand.

1. Sadō (Japanese Tea Ceremony)

Features:

Sadō, or the Japanese tea ceremony, is a refined art that involves preparing and serving matcha (powdered green tea) in a ritualized manner. It emphasizes harmony, respect, purity, and tranquility, reflecting the philosophy of "wabi-sabi," which values simplicity and imperfection.

- **Kyoto:** Tea rooms in Urasenke or Omotesenke schools, Kinkaku-ji, and Ginkaku-ji.
- **Tokyo:** Tea rooms in Meiji Shrine or Asakusa.
- **Kanazawa:** Tea houses around Kenroku-en Garden.

メディア

表示順 2



+

追加

公開設定

下書き

配信設定

カテゴリ

- ☐ 製造業
- ☐ 人材業界
- ☒ 金融業界
- ☐ その他

タグ

リモートワーク × エン

サムネイル画像



変更

ファイ

コンテンツ管理が行われる、あらゆる場面



コンテンツ制作が行われているあらゆるシーンで、非エンジニアでも簡単にコンテンツを作成・更新・配信できます。



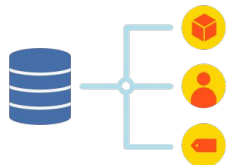
ニュースやブログなど記事として

非エンジニアでも記事を編集・配信できるため、スピードを求められる現場に最適。カテゴリやタグでの整理、複数チャネルへの同時配信も簡単におこなえます。



サービスや事業の事例ページとして

導入事例や顧客インタビューの内容に合わせたページレイアウトに変更可能。ビジュアルや構成の自由度が高く、訴求力のあるページが実現できます。



機能開発中

商品や人物などのデータ管理として

商品や人物情報を構造化して登録できるため、検索機能と連動した表示や、記事への引用も可能に。誰でも簡単に最新情報を反映できます。



FAQページのコンテンツ管理として

ユーザーが探している情報に辿り着きやすいよう、カテゴリごとに情報を整理し配信。お問い合わせ内容に応じた迅速な改善が可能です。

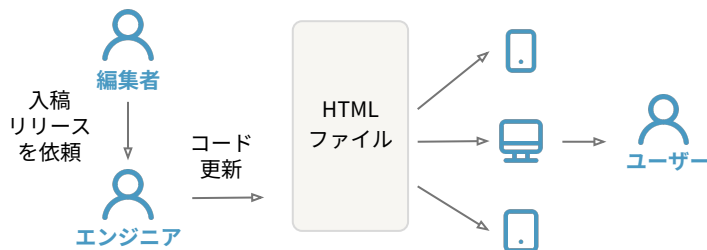
03 BeCraftでできること



CMSを入れておらずコンテンツ編集・更新にはHTMLの更新が必要。
その作業を外部ベンダーまたは社内エンジニアに依頼している。

Before

外部ベンダーまたは社内のエンジニアを介して
入稿やリリースの作業を都度依頼している



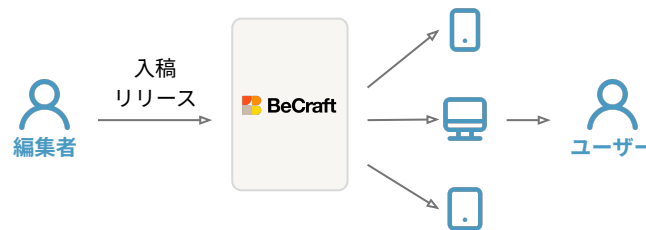
事業リスク

- 鮮度の高い情報をタイムリーに発信できない
- 競合に遅れを取るリスクがある
- エンジニアのリソースを圧迫する要因になる

 BeCraft
導入

After

現場主導でコンテンツの入稿、編集、リリースが
できるようになり、融通の効いた運用が可能に！



事業メリット

- 鮮度の高い情報をタイムリーに発信できる
- コンテンツのリリースの頻度をあげることができ、より認知を取る活動に注力できる

Wordpressを入れていたが、切り替えないといけない

Before

いずれかの理由でWordpressの使用が難しい

オープンソースのサービスがセキュリティ観点でNG

Wordpressのプラグインが使えなくなった

リニューアルに伴いWordpressから脱却したい

事業リスク

- 脆弱性が見つかり、事業運営に影響が出る可能性
- 継続したサイト運営が困難に。代替手段を検討する必要がある

 BeCraft
導入

After

Wordpressからの代替が実現！

セキュリティリスクが低減。自社での管理工数も削減

運用スピードが維持でき、長期的に安定した機能利用が可能

サイトの拡張性とDX基盤を強化できる

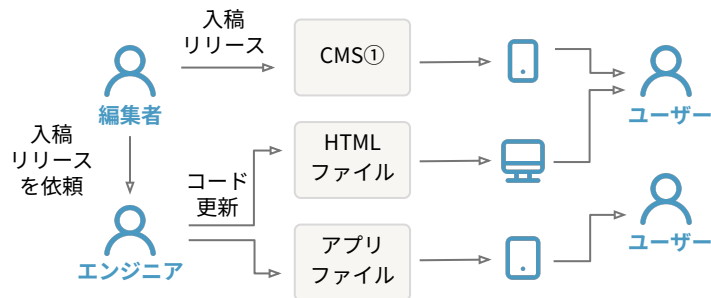
事業メリット

- セキュリティ要件を満たしたツールを導入することで、サイトの信用度が上がる
- 外部要因による影響を受けにくくなる

コンテンツの配信先が複数あり、管理画面も複数ある。
アプリの更新はエンジニアを介して対応している。

Before

同じコンテンツなのに配信先が異なるため管理画面も複数ある



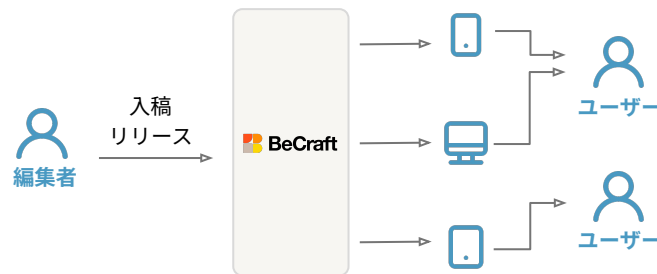
事業リスク

- 更新漏れ・入力ミス・反映遅れが発生しやすく、情報の整合性が取れない
- エンジニアリソースが必要になり、迅速な改善が難しい

BeCraft
導入

After

一つの管理画面で、複数の配信先に展開可能



事業メリット

- 一度の更新で複数のチャンネルに同時配信可能なため、運用効率の大幅向上
- エンジニアを介さないため、情報発信までのリードタイムが短縮。マーケティング施策のPDCAが高速化

Before

運用

- 更新作業がエンジニアに依存している
- 複数サイト・言語・ブランドを運用しており、CMSの一元管理ができていない
- 運用年数が長く、プラグインやテーマが非推奨／非対応になっている

技術

- 既存CMSが古い技術スタックで、セキュリティリスクが高い
- 表示速度やパフォーマンスに課題
- ヘッドレスCMSやAPI連携への対応が難しく、モダンな開発環境に移行しづらい

体験

- CMSの制約でデザインやレイアウトの自由度が低い
- ブランド刷新に合わせてUIやトーン＆マナーを統一したい

戦略

- 社内でスピーディに施策を試したいが、CMSの柔軟性が低い
- 今後の拡張（EC、会員機能、アプリ連携など）を見据えた基盤設計をやり直したい



After

運用

- 編集者やマーケティング担当でも直接更新可能
- 1つのCMSから多チャネル配信が可能
一元管理によって運用効率が向上
- APIベースの柔軟な構造で、プラグインに依存せず拡張可能

技術

- 最新のフレームワークに対応し、セキュリティ強化
- フロントエンドと分離されることで、高速化・キャッシュ制御が容易
- APIベースの柔軟な構造

体験

- フロントエンド自由度が高く、ブランドに沿った表現やUX設計が可能
- APIでデータ連携が容易になり、全チャネルで一貫した体験を提供可能

戦略

- 担当者が直接更新可能なため、PDCAが高速化
- EC、会員機能、アプリ連携など、新規施策への拡張が容易

BeCraftの強み、Sun*だからこそ提供できる6つのバリュー



01 国産のサービス

CMSやヘッドレスCMSで知名度の高いサービスは海外性のプロダクトのことも多々。BeCraftは日本法人のSun*が事業主体のため、開発や改修、導入後のサポートも日本語でのサポートとなります。

02 非エンジニアでも カスタマイズしやすい管理画面

一般的なヘッドレスCMSがエンジニア中心に設計されているのに対し、BeCraftは現場ユーザーの使いやすさを最優先に設計。コンテンツ入稿だけでなく画面設定まで、非エンジニアでも直感的に操作できます。

03 Sun*に開発依頼をしている アプリケーション、システムの中で導入可能

BeCraftはSun*が自社開発し直接ご提供しているため、新たにCMSをフルスクラッチで構築したり、他サービスを比較検討したりする必要がありません。導入コストを抑えながら、スピーディーにご利用を開始いただけます。

04 お客さまからの要望と共に BeCraftの機能開発を推進

BeCraftは定型機能のみを提供する一般的なSaaSとは異なり、お客さまのニーズに応じてSun*と共に機能を拡張していくことが可能です。現時点で未実装の機能であっても、Sun*の開発力を活かし柔軟に対応いたします。

05 セルフホスティングが可能 (お客さまのインフラ、AWSに構築)

BeCraftは、お客さまのAWS環境などに構築するオンプレミス型でも提供可能です。社内ポリシーやセキュリティ要件を満たしつつ、既存システムとの連携にも対応します。構築から運用までSun*が支援するため、安心して導入いただけます。

06 ユーザー体験を重視した設計で サイトデザインを推進

Sun*には100名以上のデザイナーが在籍し、ユーザー体験を軸にサイト制作、アプリ設計、ブランド構築を行っています。ヘッドレスCMSの柔軟性とUI/UXデザインの知見を組み合わせ、更新しやすく使いやすい、ブランドの魅力が伝わるWebサイトを実現します。

04 BeCraftの主な機能



コンテンツ管理

- コンテンツ一覧

コンテンツ入稿

- タイトル
- 本文（ブロックエディタ）
- 文中画像の登録
- サムネイル登録
- 関連記事の紐付け
- カテゴリ
- タグ
- SEO
- 下書き保存

公開・非公開

- 公開
- 公開・非公開予約
- 非公開

メディアライブラリ

- 画像管理

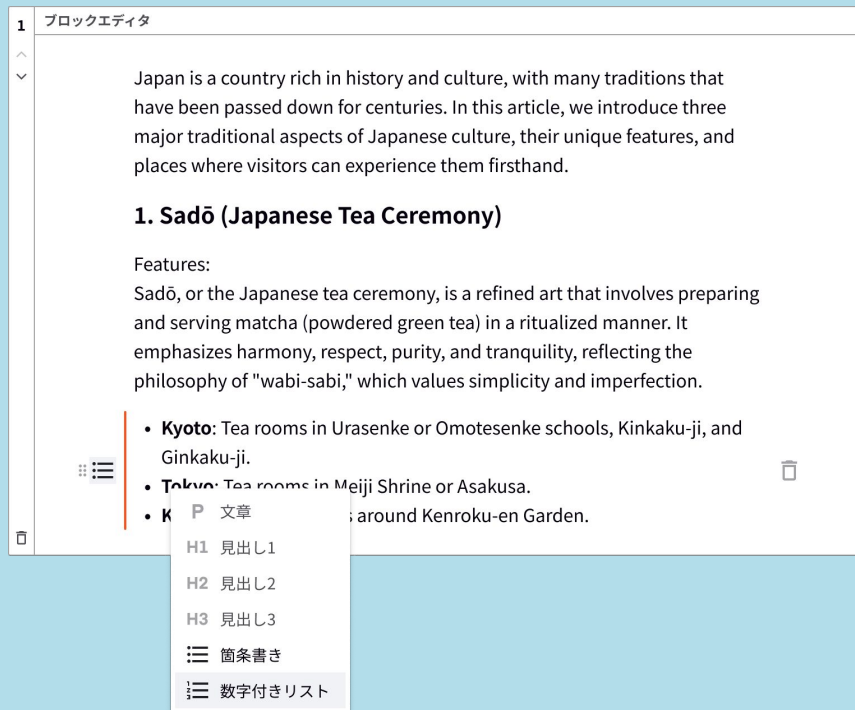
設定

- カテゴリ
- タグ
- ロール
- ユーザーリスト
- アカウント
- APIキー

01 | ブロックエディタ形式で入稿

ブロックエディタは、コンテンツをブロック単位で管理できるため、並び替えや複製を簡単に行うことができます。見出しなどのスタイルも直感的に適用できるのも特徴です。

また最近ではエディタツールでこの形式を採用するサービスも多いため、日々使い慣れているツールと同じ操作感で使用いただけます。



02 | セクション単位で柔軟に記事を構成

見出しごとに記事の内容を分割して作成することもできます。記事の構成に合わせてセクションの追加・並び替えを自在に行えるため、CMS上で編集作業を完結できます。

また、オリジナルのセクション*を作成できるため、異なる記事パターンにも柔軟に対応可能です。

* 近日リリース予定

1

ブロックエディタ

「最近、CMSの運用に限界を感じる」その要因とは？

これまでCMSを使って、商品紹介ページや顧客インタビュー記事などを定期的に発信してきた企業にとって、CMSは必要不可欠なツールです。ですが、このような課題に直面していませんか？

2

メディア

コンテンツ制作現場の課題

編集作業が煩雑で時間がかかりすぎる

既存のテンプレートに合わせた内容が作成できず、リソースの無駄な消費や柔軟な対応が難しい

編集作業が煩雑で時間がかかりすぎる

コンテンツの更新が滞り、最新の情報が入りづらい

編集作業が煩雑で時間がかかりすぎる

コンテンツの更新が滞り、最新の情報が入りづらい

編集作業が煩雑で時間がかかりすぎる

コンテンツの更新が滞り、最新の情報が入りづらい

システム運用側の課題

コストの削減

既存コスト（開発、運用）を削減するため、開発からの要望に柔軟に対応できない

運用コストの削減

メンテナンスの負担を減らすため、開発からの要望に柔軟に対応できない

運用コストの削減

メンテナンスの負担を減らすため、開発からの要望に柔軟に対応できない

メディアを追加

変更

設定

削除

CMS利用現場の課題.png

+

セクションを追加

(C) 2025 Sun* Inc. 20

03 | ロール設定

自社の管理体制に合わせて、ロールごとの権限を柔軟に設定できます。

そのため部署やチーム、個人の役割に応じた細かな管理が可能です。

[< ロール一覧](#)[キャンセル](#)[保存](#)

ロール名

ロール権限

ユーザーリスト

コンテンツ制作

カテゴリ

メディア

APIキー

ロール名

ロール名 必須

エディター

ロール詳細

コンテンツの編集、複製、削除などコンテンツに関する操作全般ができる

ロール権限

ロールの新規登録、編集、削除をおこなう権限。
☐ あり ☒ なし

ユーザーリスト

BE CRAFTを使用できるユーザーの招待、削除をおこなう権限。
☐ あり ☒ なし

コンテンツ制作

コンテンツの編集

コンテンツの新規作成、編集、複製、アーカイブ、削除をおこなう権限。
☒ あり ☐ ユーザー自身が作成したコンテンツのみ可能 ☐ なし

コンテンツ



下書き保存

作成中のコンテンツを公開せず、一時的に保存できる機能。作業途中の内容を保持できるため、後から編集や確認後に公開可能です。



公開・非公開予約

あらかじめ指定した日時に記事を自動で公開・非公開にできる機能。計画的な情報発信が可能になります。



カテゴリー設定

記事を分類して整理できる機能。閲覧者が目的の情報を見つけやすくなり、サイト全体の構成も分かりやすくなります。



タグ管理

記事に自由なキーワードを付けて関連付けられる機能。カテゴリをまたいだ情報の横断的な検索や閲覧がしやすくなります。



関連する記事の紐付け

ある記事に他の関連する記事を紐付けできる機能。回遊性の向上や滞在時間の増加につながります。



SEO設定

検索エンジンでの表示を最適化するための設定が可能。記事へのアクセス向上が期待できます。



記事の複製

既存の記事をコピーし新しい記事を作成。レイアウトや構成を再利用できるため、似た内容の記事を効率よく作成できます。



画像の メディアファイルの管理

メディアファイルの一元管理が可能。アップロード済みのファイルを簡単に検索・再利用でき、記事への挿入もスムーズに行えます。

設定



アカウント・ユーザーリスト

ユーザーごとに権限を設定。個別にシステムへログイン・利用が可能になり、安全で効率的な運用を支援します。



APIキー

外部システムとデータ連携するための認証情報を発行・管理。アクセス権限を制御し、外部連携をスムーズかつ安全に行います。

開発ロードマップ



お客様からのフィードバックをもとに、実際の現場で使いやすいサービスへと継続的にアップデートしていきます。



05 導入までの流れ



導入までの流れ



現場業務や現在導入されているCMSの課題・ニーズをお伺いし、

BeCraftの導入がお客様の事業状況にとって最適な解であるのか、下記のステップで進めさせていただきます。

01



現状の課題・ ニーズのヒアリング

現場業務や導入しているCMSの課題・ニーズを把握し、BeCraft導入が最適解が明確にします。

- ✓ お問い合わせの背景・目的の確認
(例：コスト削減、リニューアル)
- ✓ 現在導入中のCMSの課題
- ✓ 現場業務、システム運用上の課題・ニーズ
- ✓ CMSの対象業務の範囲を明確化
- ✓ 現在導入中のCMSの課題
- ✓ 経営・業務上の要件の確認
(KPI、効率化、業務フローの変更など)

1時間のミーティング

状況により何度かお時間いただくこともあります

02



要望・要件ヒアリング

BeCraft導入の目的・ゴールを明確にし、御見積もり・提案に向けてお客さまと共通認識をつくります。

- ✓ 理想とする現場業務のあり方、システム運用のあり方
- ✓ BeCraftが提供している機能以外に追加開発が必要かどうか
- ✓ フロントエンドのデザイン・開発の有無
- ✓ 現行データの移管について
- ✓ お客様側の運用体制の確認

1時間のミーティング

状況により何度かお時間いただくこともあります

03



御見積もり・提案 ～ご契約

BeCraftで実現する内容をすり合わせ、双方納得した形でプロジェクト進行できる土台をつくります。

- ✓ BeCraftで実現できる現場業務、システム運用の将来像のご提案
- ✓ BeCraft導入における御見積もり内容の提示
- ✓ プロジェクトスケジュールの共有
- ✓ CMSの対象業務の範囲を明確化
- ✓ BeCraftサポート体制、窓口の紹介
- ✓ ご契約について

1～3時間のミーティング

状況により何度かお時間いただくこともあります

04

BeCraft導入

現行CMSからの移管、または新規導入が完了し、現場運用が開始するようプロジェクトを行います。

- ✓ 追加機能やフロントエンド実装・デザイン対応 (必要な場合)
- ✓ BeCraftを貴社インフラ環境に構築
- ✓ データ移管
- ✓ メンバー招待
- ✓ 現場担当者へのオンボーディング

提供中の機能範囲での導入の場合：1ヶ月

追加機能やデザイン対応が必要な場合：3～6ヶ月

プロジェクトの流れと主なタスク



※サイト規模、移管対象のコンテンツ数により見積もりが大幅に変わるため、このページでは一般的にヘッドレスCMSを導入する際のプロセスと主なタスクについて記載します。

要件整理	移行計画	実装	コンテンツ移行	運用準備	運用開始
● 目的確認 ● 運用体制の想定 ● コンテンツの種類、量の把握 ● 現行システムの調査 ● 技術選定	● 既存HTMLの棚卸し ● テンプレート化 ● 移行方法の決定 ● リダイレクト方針の決定 ● 権限設計 ● WBSの作成	● BeCraftのセットアップ ● フロントエンド実装 ● 移行作業 ● 既存システムの対応	● BeCraftのセットアップ ● フロントエンド実装 ● 移行作業 ● 既存システムの対応	● マニュアル作成 ● 現場メンバーへのオンボーディング ● テスト運用	● 運用開始 ● 改善フィードバック ● バグ対応

06 よくあるご質問



Q. ヘッドレスCMSとはなんですか？

ヘッドレスCMSとは、コンテンツの管理機能と表示機能（フロントエンド）を分離したCMS（コンテンツ管理システム）です。管理画面で入力したコンテンツは、APIを通じてWebサイトやアプリなど様々なチャンネルに配信されます。

表示部分は自由な技術で構築できるため、デザインや機能の柔軟性が高く、パフォーマンスや拡張性にも優れています。近年は、モダンなWeb開発やオムニチャネル展開を行う企業に広く採用されています。

Q. 既存のCMSからの移行は可能ですか？

既存CMSからの移行は可能です。

まずは移行の目的や、移行後にどのように運用していきたいかを整理した上で、移行元の環境に合わせた最適な移行方針をご提案します。

また移行データの量に応じて、工数と費用をお見積もりいたします。

Q. セキュリティ面での対策を教えてください

セキュリティ面については、セルフホスティングでの導入となるため、お客様側のセキュリティポリシーや運用要件に準拠した形で対応いたします。具体的な対策内容は、環境構成やご要件に応じて検討・設計いたします。

Q. サイト全体のリデザインを考えているのですが、サイトのデザインはご依頼できますか？

可能です。Sun*には100名以上のデザイナーが在籍し、ユーザー体験を軸にサイト制作、アプリ設計、ブランド構築を行っています。ヘッドレスCMSの柔軟性とUI/UXデザインの知見を組み合わせ、更新しやすく使いやすい、ブランドの魅力が伝わるWebサイトを実現します。

00 Appendix





どこまでもカスタマイズできる ヘッドレスCMS「BeCraft」

記事入稿、公開といった、CMSの基本的な機能を
ベースにし、BeCraftはCMSを日々運用する編集者目
線で各社のユースケースに合わせたカスタマイズが
しやすくなるヘッドレスCMSを提供します

BE CRAFT

投稿

カスタムセクション

プラグイン

設定

←投稿一覧

タイトル

日本各地で日々邁進「Sun」で働くリモートワーカー

本文

ブロック 表示順 1

Japan is a country rich in history and culture, with many traditions that have been passed down for centuries. In this article, we introduce three major traditional aspects of Japanese culture, their unique features, and places where visitors can experience them firsthand.

1. Sadō (Japanese Tea Ceremony)

Features:

Sadō, or the Japanese tea ceremony, is a refined art that involves preparing and serving matcha (powdered green tea) in a ritualized manner. It emphasizes harmony, respect, purity, and tranquility, reflecting the philosophy of "wabi-sabi," which values simplicity and imperfection.

- Kyoto: Tea rooms in Urasenke or Omotesenke schools, Kinkaku-ji, and Ginkaku-ji.
- Tokyo: Tea rooms in Meiji Shrine or Asakusa.
- Kanazawa: Tea houses around Kenroku-en Garden.

メディア 表示順 2



+

追加

公開設定

下書き

カテゴリ

☐ 製造業

☐ 人材業界

☒ 金融業界

☐ その他

タグ

リモートワーク × エン

サムネイル画像



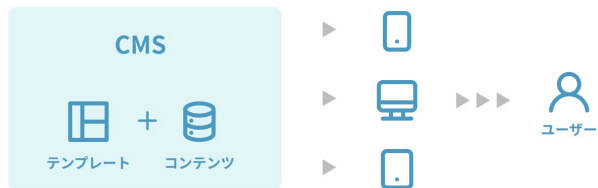
変更

追加

CMSとヘッドレスCMSの違い①

従来のCMS

Webサイトをまとめて作って管理できるツール



こんなケースにおすすめ！

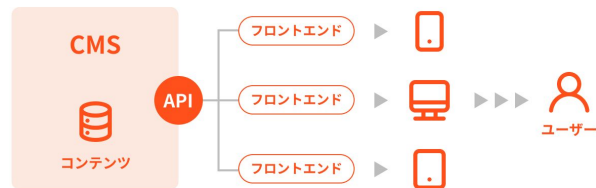
コーポレートサイト / ブログ / オウンドメディア / LP など

サービス提供している企業例

Wordpress STUDIO Blue Monkey ferret One
Drupal Movable Type a-blog cms HeartCore
infoCMS Adobe Experience Manager

ヘッドレスCMS

コンテンツ管理を得意とするCMS



こんなケースにおすすめ！

採用情報サイト / サービスサイト / メディアサイト / ECサイト
/ ネイティブアプリとの連携 など

サービス提供している企業例

国内 海外
NILTO microCMS Strapi Contentful
kuroco BeCraft pismic

CMSとヘッドレスCMSの違い②

	従来のCMS	ヘッドレスCMS
導入コスト	非エンジニアでも始められる	エンジニアリソースが必要
運用コスト	1人ですべてできるものもある	デザインの修正や機能開発にエンジニアリングの知識が必要
フロント（ユーザーが閲覧する側）のカスタマイズ性	テンプレートからデザイン / ノーコードでデザイン	デザインを自由に表現できる
拡張機能などのカスタマイズ性	プラグイン等で機能拡張が可能	自社の要件に合わせて柔軟に開発が可能
複数チャネルへの展開のしやすさ	Webページ表示が前提	複数チャネル(Web, アプリ, サイネージなど)に同じ情報を表示できる
システムパフォーマンス	コンテンツ量やプラグインの使用量によってパフォーマンスが低くなる傾向	フロントとバックエンドが別のため、パフォーマンスが落ちにくい

要求・要件に合わせた最適な構築方法を提案

導入・リプレースの目的

- ✓ メディアを構築したい
- ✓ サイトをリニューアルしたい
- ✓ LPを簡単に構築したい
- ✓ 社内で運用できるCMSを選定&実装したい
- ✓ サイトパフォーマンスを上げたい
- ✓ 機能追加を柔軟に行えるCMSにしたい



検討する観点

サイトの特性
静的 ⇄ 動的

デザインの柔軟性
低 ⇄ 高

他システムとの連携
なし ⇄ あり

運用コスト
低 ⇄ 高



構築方法の決定

[ヘッドレスCMS]



microCMS

NILTO

strapi

[従来のCMS]

Wordpress

Blue Monkey

ferret One

[その他]

Studio

スクラッチ開発

サイト構築方法を目的や要件に合わせて選定し、サービス・プロダクトと一貫したサイトをデザイン・開発。



お問い合わせ先：becraft@sun-asterisk.com

サービスサイト：<https://www.becraft.jp/>